

契約保証金 担保等内訳書
~~免除申請書~~

担保等を提供する場合は、「免除申請書」を2重線で削す

1 工事の名称	〇〇〇〇工事
2 工事の場所	坂戸市千代田〇丁〇〇番〇〇号
3 請負金額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円也
4 工事期間	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日~平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

上記工事の請負契約を締結するにあたり、坂戸、鶴ヶ島水道企業団契約事務規程により

- ① 担保等を提供（納付）したので内訳書を提出します。
- (2) 契約保証金の免除を申請します。

(1)に〇印

※ 上記(1)又は(2)のいずれかに〇印をつけること。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

「契約日」を記入

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 齊 藤 芳 久 様

住 所 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇号

商号又は名称 株式会社〇〇〇〇建設〇〇支店

代表者氏名 支店長 〇 〇 〇 〇 (印)

契約印を押印

納付・提供した担保の種類・金額等又は免除申請理由

納付・提供した担保の種類・金額等 (該当番号に〇印)	1 現金納付
	2 国債・地方債
	3 政府の保証のある債権
	4 銀行等の発行する債権
	5 銀行等が振出し又は支払保証した小切手
	6 銀行等が引受け又は保証若しくは裏書をした手形
	7 銀行等に対する定期預金債権
	⑧ 銀行等又は保証事業会社の保証
免除申請理由(該当番号に〇印)	9 公共工事履行保証契約（履行ボンド）を締結
	10 履行保証保険契約を締結

1～8のうち、該当する番号に〇印

(注) 2～10に〇印をつけた場合は、預り書、保証書、保険証書等の原本を添付すること。

契約保証金 ~~担保等内訳書~~
免除申請書

免除申請する場合は、「担保等内訳書」を2重線で削す

1 工事の名称	〇〇〇〇工事
2 工事の場所	坂戸市千代田〇丁〇〇番〇〇号
3 請負金額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円也
4 工事期間	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日~平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

上記工事の請負契約を締結するにあたり、坂戸、鶴ヶ島水道企業団契約事務規程により
(1) 担保等を提供(納付)したので内訳書を提出します。

(2) 契約保証金の免除を申請します。

(2)に〇印

※ 上記(1)又は(2)のいずれかに〇印をつけること。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

「契約日」を記入

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

企業長 齊藤芳久様

住所 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇号

商号又は名称 株式会社〇〇〇〇建設〇〇支店

代表者氏名 支店長 ○ ○ ○ ○ **印**

納付・提供した担保の種類・金額等又は免除申請理由 契約印を押印

納付・提供した担保の種類・金額等 (該当番号に〇印)	1 現金納付
	2 国債・地方債
	3 政府の保証のある債権
	4 銀行等の発行する債権
	5 銀行等が振出し又は支払保証した小切手
	6 銀行等が引受け又は保証若しくは裏書をした手形
	7 銀行等に対する定期預金債権
	8 銀行等又は保証事業会社の保証

免除申請理由(該当番号に〇印)	9 公共工事履行保証契約(履行ボンド)を締結
	(10) 履行保証保険契約を締結

9又は10の該当する番号に〇印

(注) 2~10に〇印をつけた場合は、預り書、保証書、保険証書等の原本を添付すること。

別紙 3

初めて企業団と契約を締結する業者の方は、新規に○印
既に登録されていて振込先金融機関等を変更する場合は変更○印

支払金口座振替依頼書

記入しない

(新規・変更) ※どちらか一方に○をつけてください

平成 年 月 日

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業出納員様

法人の場合、会社名等、役職名、代表者氏名を記入

住所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号

依頼人氏名 株式会社○○○○建設○○支店

支店長 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○



電話番号 ○○○-○○○-○○○○

坂戸、鶴ヶ島水道企業団から受ける支払金については、今後、下記の口座へ振り込まれるよう依頼します。

※太枠の中をご記入ください

		金融機関コード								
振込先金融機関	銀行 信用金庫 農協									本店 支店
	預金種別	(1) 普通 (2) 当座	口座番号							
	フリガナ 口座名義									

水道企業団記入欄

依頼人の口座を正確に記入し、フリガナを付けること。

口座番号は右詰で記入

受付日	債権者コード	処理日	処理担当者
月 日		月 日	

※お願い

- ・依頼人氏名欄は、法人等の場合、会社名等、肩書、代表者名を記入してください。
なお、依頼人印は、請求書に使用する印（法人等の場合は会社印、代表者印）を使用してください。
- ・口座番号は右詰で記入してください。
- ・口座名義欄には、依頼人の口座を正確に記入し、フリガナを付けてください。

別紙 4

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
建設工事標準請負契約書

- 1 工事名 ○○○○工事
- 2 工事場所 坂戸市千代田○丁目○○番○○号
- 3 工期 平成○○年○○月○○日から
平成○○年○○月○○日まで
- 4 請負代金額 金○○,○○○,○○○円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
金○○○,○○○円也
- 5 契約保証金 記入しない
- 6 前金払 あり (請負代金額の40パーセント以内)
- 7 部分払の請求回数 なし
- 8 その他の特定条件 なし

工期期首は契約日
年月日に余白は作らず
詰めて記入

請負代金額は、「金」及
び「円也」の間に余白は
作らず詰めて記入

請負代金額が130万円を
超える建設工事で、前金払
の設定がされている場合、
前金払を請求しない場合で
あっても『あり(請負代金
額の40パーセント以内)』
とすること。

※請負代金額が130万円
以下の建設工事または前金
払の設定がされていない建
設工事の場合のみ、『なし』
とすること。

代表者氏名は記入しない
商号又は名称の前後には
余白は作らず詰めて記入

上記の工事について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社○○○○
建設 ○○支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によっ
て公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各
自1通を保有する。

契約日を記入
通常は入札日から起算して7日
目を契約日としているが、財政
担当の指示に従って記入するこ
と。また、余白は作らずに詰め
て記入すること。

平成○○年○○月○○日

発注者所在地 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号
名称 坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 齊藤芳久 印

受注者所在地 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
商号又は名称 株式会社○○○○建設 ○○支店
代表者氏名 支店長 ○ ○ ○ ○ ○ 印

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
標準委託契約書

- 1 委託業務の名称 ○○○○業務委託
- 2 履行場所 坂戸市千代田○丁目○○番○○号
- 3 履行期間 平成○○年○○月○○日から
平成○○年○○月○○日まで
- 4 委託金額 金○○, ○○○, ○○○円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
金○○○, ○○○円也
- 5 契約保証金 免除
- 6 部分払の請求回数 なし
- 7 その他の特定条件 なし

履行期間の期首は特別な指示がない限り契約日
年月日に余白は作らず詰めて記入

委託金額は、「金」及び「円也」の間に余白は作らず詰めて記入

「免除」と記入

部分払が設定されている場合はその回数を記入

代表者氏名は記入しない
商号又は名称の前後には余白は作らず詰めて記入

上記の委託業務について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社○○○○支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によって公正な委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各自1通を保有する。

契約日を記入
通常は入札日から起算して7日目を契約日としているが、財政担当の指示に従って記入すること。また、余白は作らずに詰めて記入すること。

平成○○年○○月○○日

所在地 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号
発注者 名 称 坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 齊 藤 芳 久 印

所在地 ○○○県○○市○○丁目○○番地○○号
受注者 商号又は名称 株式会社○○○○ ○○○支店
代表者氏名 支店長 ○○○○ ○○○○ 印

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
標準物品売買契約書

1 件 名 ○○○○の購入

2 品名、規格及び数量 別紙仕様書のとおり

3 納入場所 ○○○○○○

年月日に余白は作らず
詰めて記入

4 納入期限 平成○○年○○月○○日

契約金額は、「金」及び
「円也」の間に余白は作
らず詰めて記入

5 契約金額 金○○○, ○○○円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)

6 契約保証金 金○○, ○○○円也

7 かし担保期間 免除

「免除」と記入

7 かし担保期間 物品検収の日から起算して12箇月間

代表者氏名は記入しない
商号又は名称の前後には
余白は作らず詰めて記入

仕様書等により、特
別な指示がない場
合は「12箇月間」
と記入

上記の物品の売買について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社○○○○ ○○支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によって公正な物品売買契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各自1通を保有する。

契約日を記入
通常は入札日から起算して7日
目を契約日としているが、財政
担当の指示に従って記入するこ
と。また、余白は作らずに詰め
て記入すること。

平成○○年○○月○○日

発注者 所在地 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号
名 称 坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 齊 藤 芳 久 印

受注者 所在地 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
商号又は名称 株式会社○○○○ ○○支店
代表者氏名 支店長 ○ ○ ○ ○ 印

請 書

- 1 工 事 名 ○○○○工事
- 2 工 事 場 所 坂戸市千代田○丁○○番○○号
- 3 工 期 平成○○年○○月○○日から
平成○○年○○月○○日まで
- 4 請負代金額 金○○○, ○○○円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金○○, ○○○円也)

工期期首は契約日
年月日に余白は作らず
詰めて記入

請負代金額は、「金」及
び「円也」の間に余白は
作らず詰めて記入

工事請負契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、この契約を証するため請書を提出します。

平成○○年○○月○○日

契約日を記入
通常は入札日から起算して7日
目を契約日としているが、財政
担当の指示に従って記入するこ
と。また、余白は作らずに詰め
て記入すること。

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 齊 藤 芳 久 様

住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
受注者 氏 名 株式会社○○○○ ○○支店
支店長 ○ ○ ○ ○

印

請 書

- 1 件 名 ○○○○業務委託
- 2 場 所 坂戸市千代田○丁○○番○○号
- 3 期 間 平成○○年○○月○○日から
平成○○年○○月○○日まで
- 4 委託金額 金○○○, ○○○円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金○○, ○○○円也)

期間の期首は特別な指示がない限り契約日
年月日に余白は作らず
詰めて記入

委託金額は、「金」及び
「円也」の間に余白は作
らず詰めて記入

委託業務契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、この契約を証するため請書を提出します。

平成○○年○○月○○日

契約日を記入
通常は入札日から起算して7日
目を契約日としているが、**財政
担当の指示に従って記入するこ
と。また、余白は作らずに詰め
て記入すること。**

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 齊 藤 芳 久 様

受注者 住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
氏 名 株式会社○○○ ○○支店
支店長 ○ ○ ○ ○ ○ 印

請 書

- 1 件 名 ○○○○の購入
- 2 納入場所 ○○○○○○
- 3 納入期限 平成○○年○○月○○日
- 4 購入金額 金○○○, ○○○円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額) 金○○, ○○○円也

年月日に余白は作らず
詰めて記入

購入金額は、「金」及び
「円也」の間に余白は作
らず詰めて記入

物品売買契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、この契約を証するため請書を提出します。

平成○○年○○月○○日

契約日を記入
通常は入札日から起算して7日
目を契約日としているが、**財政
担当の指示に従って記入するこ
と。また、余白は作らずに詰め
て記入すること。**

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 齊 藤 芳 久 様

住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
受注者 氏 名 株式会社○○○○ ○○支店
支店長 ○ ○ ○ ○ ○ 印